

最終更新日： 2024年3月14日

授業科目名 (講義題目)	企業倫理			開講学期	後期
				曜日時限	月曜 II 限
				単位数	2
担当教員名	平野 琢	講義コード	科目区分	対象学生	
		24176102	必修	1年生 / 2年生	
開講予定日	①10/7 ②10/21 ③10/28 ④11/6 ⑤11/11 ⑥11/18 ⑦11/25 ⑧12/2 ⑨12/9 ⑩12/16 ⑪12/23 ⑫1/7 ⑬1/15 ⑭1/20 ⑮1/27				
履修条件	特になし	キーワード	企業倫理、東洋哲学、企業の社会的責任 (CSR)、共通価値の創造 (CSV)、		
全体の教育目標	企業経営に必要な企業倫理学の視点を学ぶ	個別の学習目標	①重要な概念・用語の理解。 ②事例の論理的な分析。 ③具体的な課題解決の提案。		

授業の概要	現代社会において、企業倫理の必要性は企業を取り巻く様々なステイクホルダーが認めるどころです。しかしながら、「企業は倫理的であるべき根拠は何か?」、「倫理的である企業とは具体的にはどのような企業か?」「企業倫理は企業価値の向上にどのように結びつくのか?」等、企業倫理に関する論点や問題は様々に存在します。本講義では、企業倫理に関する基本的な理論を俯瞰し、統合社会契約論、ステイクホルダマネジメント、CSR、CSV経営等の企業倫理に関する基本的な概念を学びます。また多くの事例研究・学習や実務に携わる人々との対話から企業の現場における企業倫理の実像を知ること、これらの論点や課題を一つずつ紐解いていきます。				
授業の最新情報 案内方法	<ul style="list-style-type: none"> 九州大学Moodle QBSインフォメーションボード (website) 				
授業形態	<ul style="list-style-type: none"> 講義・演習 グループワーク プレゼンテーション ディスカッション 	使用する教材等	<ul style="list-style-type: none"> スライド資料 (電子媒体) 板書 映像・音声資料 		
授業の進め方	<p>【授業の進め方】</p> <p>授業前学習；配布するケースを読み、出題された課題について意見をまとめてください。</p> <p>授業；座学とクラス討議を中心に行います。必要に応じて演習を実施します。</p> <p>授業後学習；授業の内容を復習してください、必要に応じて補完教材を配布します。</p> <p>【受講に際しての注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> 最初の授業は、ガイダンスを行ないます。 テキストや参考書は追加・変更されることがあります。変更がある場合は、授業開始後に適宜、受講者に連絡を行ないます。 				

教科書及び 参考図書	<ul style="list-style-type: none"> ● (参考書) 高 巖(2013)『マネジメント・テキスト ビジネスエッセンス[企業倫理]』、日本経済新聞出版社。 ● (参考書) 岩井 克人、小宮山 宏(2014)『会社は社会を変えられる 社会問題と事業を〈統合〉するCSR戦略』、プレジデント社。 ● (参考書) 岡本 大輔、梅津 光弘(2006)『企業評価+企業倫理—CSRへのアプローチ (慶應経営学叢書)』、慶應義塾大学出版会。 ● (参考書) 上田和勇 (2014) 『企業倫理リスクのマネジメント』、同文館出版。
試験・成績 評価の方法等	<p>期末プレゼンテーション活動 40% ； 中間レポート 30% ； 講義内課題 30%</p> <p>※単位取得には中間レポートの提出と期末プレゼンテーション活動への参加を必須とします</p>